

平成30年度予算見積調書

課室名：みどり自然課
 担当名：みどり創出担当
 内線：3149

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B56	みどりの街なみ創出事業費			一般会計	総務費	環境費	自然保護対策費	身近な緑の保全・創出事業費	
事業期間	平成23年度～平成33年度	根拠法令	なし				宣言項目 分野施策	051245 みどりの保全と再生	
1 事業の概要 みどりの少ない都市部において、県民に身近な施設を緑化することにより、うるおいと安らぎを創出するとともに、ヒートアイランド現象を緩和することを目的とする。 そのため、都市部のみどりを目に見える形で集中的に創出し、みどり豊かな街づくりを推進する必要がある。 (1) 駐車場緑化推進事業費 83,020千円 (2) 施設等緑化事業費 104,000千円 (3) みどり豊かな街づくり普及啓発事業費 6,895千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 駐車場緑化推進事業費 83,020千円 イ 施設等緑化事業費 104,000千円 ウ みどり豊かな街づくり普及啓発事業費 6,895千円 (2) 事業計画 ア 駐車場緑化推進事業費 (ア) 駐車場緑化補助事業費 81,700千円 駐車スペースの緑化を行う民間事業者、市町村等に対し補助金を交付することで、ヒートアイランド現象の緩和や環境意識の醸成を図る。 (イ) 県庁舎駐車場緑化事業費 1,320千円 イ 施設等緑化事業費 (ア) 民間施設緑化事業費 45,000千円 商業施設や共同住宅等が行うモデル的な緑化事業に対して補助金を交付する。 (イ) 市町村施設緑化事業費 59,000千円 市町村等が実施するみどりの保全・創出事業に対して補助金を交付する。 ウ みどり豊かな街づくり普及啓発事業費 みどり豊かな街づくりを進める施策である緑化計画届出制度の普及啓発及び、特に優れた緑化計画の優良認定等を行う。 緑化計画届出制度による創出面積 実績：平成24年度 80.0ha、平成25年度 61.0ha、平成26年度 47.4ha、平成27年度 49.2ha、平成28年度 52.0ha 目標：平成29年度 50ha 平成29年度～平成33年度の5年間の累計 250ha (3) 事業効果 民間事業者等が行う緑化を促進することで、県民の目に見える場所の緑化を進めていく。併せて、環境意識の醸成を図るとともに、ヒートアイランド現象の緩和を含む地球温暖化対策に資する。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 地方交付税（包括算定経費） (区分) 企画費（細目）環境保全対策費 (細節) 環境保全対策費 (積算内容) 地域の実情に応じた環境保全対策									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.0人=28,500千円									
財 源 内 訳									
予算額		繰入金						一般財源	前年との対比
決定額	193,915	193,915						0	△57,026
前年額	250,941	250,941						0	